

寺 1
清 0
宝 小 58-2663

お盆 (七月十三日、十六日)

七月十三日、十六日は、お盆です。お盆に際し各家のお墓を清掃し、ご先祖の霊をお慰めし感謝致します。

当山では、次の予定でお盆の行事を行います。

◎施餓鬼法要 於山本堂
七月十四日(月) 十一時
尚、施餓鬼法要終了後お斎(とき) (軽食)
の用意が御座いますので、召し上がってから墓参される事をお進め致します。

お塔婆の申込は同封の葉書をご利用の上、早めにお申込下さい

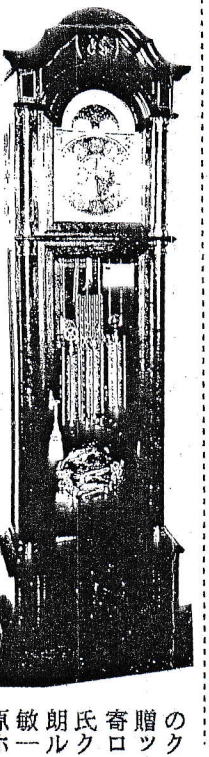
☆お花・お線香・管理料・その他の用事の方は従来通り、休憩所ではなく事務所にお越し下さい。

今回は仏教ゆかりの食物の十回目として、お釈迦様の教団も常食の「昆布」について紹介致します。「昆布」も仏教と密接な関係の深い食品です。精進料理にも、必ずといっていいほど「昆布」が使用されています。「昆布」にはビタミンAの他に一般の食品に含まれていない、ヨードが多く含まれています。そのため様々な薬効があります。高血圧の人が「昆布」を常食すると血圧が下がるし、脳軟化症や脳出血の予防にも効いています。お釈迦様の教団も常食の「昆布」を常食していた。そのため、高血圧の者はほとんどいなくなつたと言われています。実際、「昆布」はビタミンA、Bを多量に含みカリウムなどの含有量も豊富です。また、強いアルカリ性食品であるため血液の酸化の防止にも著しい効果があります。今回は「大根おろし」について紹介致します。

仏教ゆかりの食物「昆布」

任意の御寄付も多数の方々のご協力を戴き三月末日にまごめしましたところ右の金額になりました。ご協力戴いた方々に深く感謝致します。この任意寄付は前号で報告の通り、鐘樓建設及び参道の整備に充てる事にしておりますが、鐘樓建設費二千五百万円、参道工事費一千万円の金額に及びませんので、総代会で再検討の結果参道工事・客殿の付帯設備(音響設備・備品等)と内容を変更し使わせて戴くことに致しました。造成工事及び客殿建設費が約二億七千万円を借り入れを含めて当山で工面しなければならぬ状況であり、客殿完成後の付帯設備の充実には不足が予測されます。

任意寄付報告



小林詔八様より
休憩所及び東屋建設の施工をお願いし希望通りに完成させて戴いた、お檀家でもある小高進様より東屋のテーブルと丸太の椅子を寄贈戴きました。

住所 東京都あきる野市小川一〇一
電話 〇四二五-五八一二六六三
管理 〇四二五-五八一二六九三
住職 石井 前地球
寺務所 伊藤 勝之

任意寄付報告

従来の護寺会費を、平成三年四月から管理料として毎年お納め戴くよう変更して今日に至っています皆様から納められた管理料は、参道整備・水屋建設・植栽等、皆様に気持ちよく墓参して戴けるよう大切に支出してはいますが、最近、お檀家及び橋墓苑使用者が増え、旧来の施設では不十分であり、現在、造成工事及び客殿の建設を行っています。完成後は施設等の管理に相当費用が掛かります。又、石材店が数社関係してきた関係で、旧檀家も含めると管理料の額がバラバラで大変不公平であり、金額の問い合わせ

任意寄付報告出口(寄付合計金額は次の通り)

一八八、八百一十八、五五十一、二百三十四円

寄贈

原敏朗様より

杉並区在住の原敏朗様より、来年度完成予定の客殿の玄関ホールに置いて下さいと、写真のドイツ製最高級ホールクロック (No.20, D330, H270) を五月に寄贈して戴きました。現在ホールクロックは旧建物の玄関に仮に置いてありますが、建物落慶後は玄関ホールに設置し末永く愛用させていただきます。寄贈戴いた原敏朗様のご厚情に対し深く感謝致します。

休憩所及び東屋
お盆成
休憩所建設中はなにかと皆様に不便をお掛け致しました。成、東屋も同時に完成しました。休憩所は冷暖房完備、自動販売機、公衆電話、トイレの設備もありません。季節、天候により東屋の雰囲気もお楽しみ下さい。

本堂より東側に墓地のある方もどうぞ裏まで脚を延ばして下さい。

寄贈
小高進様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より

小林詔八様より